

蕨 広報WARABI 2

2011/平成23年
わらび・713

- 平成23年2月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 1月1日現在人口：72,508人 前月比 +5人
男 36,998人 女 35,510人
世帯数：36,065
人口密度：14,217人/km²



鬼にも寒さにも負けないぞ 子どもたちがみごと鬼退治

「鬼は～外、福は～内」と威勢のよい声。錦町地区留守家庭児童指導室で、子どもたちに季節の伝統行事を味わってもらおうと、節分の日より一足早く、豆まきが行われました。子どもたちは手作りのお面をかぶり、元気いっぱい鬼退治。今年も健康に過ごせそうです。

——— 目 次 ———

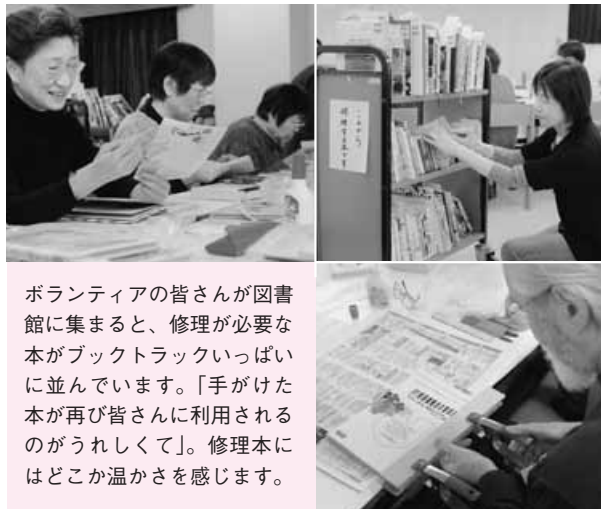
- 貸し出し本たいせつに…… 2
- リポートそこが知りたい… 4
- このまちに暮らして……… 5
- 親と子のニュースの小窓… 6
- ほっと・エッセイ……… 7
- 子どもクラブ……… 7
- 輝いていま ひと …… 8
- ぶらっと・わらび・小さな旅… 8



「心をこめて本を修理しています。たいせつに扱ってくださいね」と本のボランティアの皆さん

自己流の補修はやめて

本の修理法を学ぶ講座をきっかけに、現在12人で活動しています。のりや修復テープでの補修のほか、糸で縫うこともあり、修理には知識が必要です。セロハンテープで補修する人がいますが、かえって修理できなくなることが多いです。何かあれば、まず職員に声を掛けてください。図書館の本は市民の皆さんの財産。借りていると認識した上で読書を楽しんでくださいね。

本のボランティア 代表
近江陸代さん 中央7丁目ボランティアの皆さんが図書館に集まると、修理が必要な本がブックトラックいっぱい
に並んでいます。「手がけた本が再び皆さんに利用されるのがうれしくて」。修理本にはどこか温かさを感じます。

ただで、廃棄せざるをえない場合も少なくありません。図書館では、市民の皆さんの財産である図書や資料を管理する立場から、返却時に汚れなどの点検をして注意喚起をしたり、目に余るような場合は、同じ本をご用意いただくようお願いしたりすることもあります。問題の根本的な解決には至っていません。

みんなの本たいせつに

「傷んでいるのは、多くの人に読まれている証拠。でも、運び込まれる本の中には、心無い扱いをされた物もあり、目にする度に悲しい気持ちになりますね」。平成16年から、月2回、本を修理する活動を続け、これまで1万冊以上の本をよみがえらせている、「本のボランティア」(上写真参照)の皆さんは口をそろえます。

修理が必要な本の中には、線が引かれた専門書や全ページがぬれた小説、読み終えた場所を示す、複数ページにわたる折り込み、必要なレシピの部分だけ切り取られた料理本まで。「借りている本」という意識さえあれば、防ぐことができるものばかりです。



読み聞かせは、赤ちゃんの言葉と心を育みます

高橋和子(なかはし かつこ)図書館奉仕係長は「図書館には二度と手に入らない貴重な本もあります。皆さんに気持ちよく読んでもらおうと、ボランティアのかたが支えてくれていることを知っていたら、たいせつに扱ってほしいですね」と話します。本は、乳幼児から高齢者まで、知識や考える力を育み、上手に活用すると、人生を豊かにしてくれます。市では、これからも皆さんに愛される図書館にしていきたい、引き続き、利用マナーの向上を啓発していきたいと思っています。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

特集：貸し出し本たいせつに



マジックで引かれた線…。皆さんはどのように感じますか

落書き・切り取り…

図書館の本が泣いている

南町1丁目の市立図書館では、多くの人に親しまれ、快適に利用していただいている一方で、本への落書きなどマナー違反に困っています。今月は、貸し出し本の現状をご紹介します。利用マナーについて考えます。



ずらりと本が並び市立図書館

困っています本の破損

市立図書館には、3つの分館(塚越、錦町、北町)を合わせて、約18万冊の図書と、約1万5千点のCDやDVDなどの資料があり、年間、延べ10万人の皆さんが34万点の図書や資料を借りています(平成22年4月1日現在)。

吹き抜けの館内は明るく開放的で、読書をしたり勉強したりと、多くの人が利用しています。また、子ども向けのお話を始め、落語などの講座も開かれ、楽しみながら教養を深められる催しを、年間を通して開催しています。

このように図書館は、多くの人に親しまれている一方で、困った問題も抱えています。それは、ほとんどの人がルールを守って利用しているなか、貸し出し本に落書きをしたり、破いたりといったマナー違反が後を絶たないのです。

もちろん、経年劣化による物もありますが、破損した本は、修理をしなければならず、その間、貸し出しができなくなってしまう。修理が追いつかず、数か月も貸し出し不能になる本や、数回貸し出

利用者の声

ながい まさゆき
永井 雅幸さん
塚越7丁目・43歳

絵本から専門書まで、家族全員で図書館を利用しています。楽しみに借りてきた本に落書きなどがされていると、残念な気持ちになりますね。やむをえず破損した場合は、次に借りる人のためにも、返却時に「ごめんなさい」と話をするのがマナーだと思います。図書館は読みたい本を無料で借りられる貴重な施設。どんな利用していきたいです。

しみず みかこ
清水 巳賀子さん
南町3丁目・46歳

自分の都合で本を雑に扱うのは、決められた時間外にゴミを捨てるのと同様で、「自分さえよければ」という風潮が少なからずあるように感じます。マナー違反への対応は大変だと思いますが、活字離れが進んでいる今、本を手にする事で得られる温かさを知ってもらうためにも、小さな頃から本に親しめるような環境作りを今後も期待します。



こまろ 小室 ディアナさん インドネシア
錦町3丁目・46歳

この
まちに
暮らして

小室さんが結婚を機にインドネシアのジャカルタから来日したのは、20年前です。当初の戸惑いも同居のお母さんが言葉や習慣などを教えてくれたおかげで、徐々に慣れていきました。今では、PTA役員や年配の人へお弁当を作るボランティア

活動などを行い、すっかり地域に溶け込んでいます。そんな小室さんの目標は、母国にごみの分別や減量など環境に配慮した生活を伝えたいということ。「蕨のようにきれいで住みやすいまちにしたいです」と、故郷への思いを話してくれました。

この数な～に 10階まで

蕨市では、従来、3階以上の建物は受水槽の設置をお願いしていました。しかし、中央浄水場の改修工事を終え、緊急時の必要な配水量を確保できたため、4月から3階以上10階までの建物も直結給水方式ができるようになります。具体的には、3階までの建物は配水管の水圧で給水する直結直圧方式、4階以上10階までの建物は増圧ポンプを利用する直結増圧方式が可能になり、蛇口から新鮮な水道水が出てきます。直結給水方式の設置や変更は、事前に水道部(☎432・2217)へご相談ください。

▼**「相談ください」**
アルコール依存症の自助活動 月曜日 午後7時 中央公民館 お酒やめたい人へAA会 月曜日 午前9時 松原会館 初心者歓迎 田村・☎445・8026
▼**「参加しませんか」**
くるるダンスパーティー 12月・19日・23日 午後1時 文化ホール くるる 499円 成人へSKKD研究会・犬塚・☎441・7373
▼**「仲間になりませんか」**
竹紫館剣道教室 3月の毎週土曜日 午後6時 満5歳以上へ松田・☎444・9772
▼**「新舞会」** 第1・3金曜日 午後1時 南公民館 カラオケの曲で楽しく踊りませんか 森田・☎442・8487
▼**「火曜日」** ①小学1・2・3年生 ②小学4年生 ③小学5・6年生 ④小学6年生 ⑤中学生 ⑥高校生 ⑦社会人 ⑧大人 ⑨親子 ⑩家族 ⑪友達 ⑫恋人 ⑬夫婦 ⑭兄弟姉妹 ⑮祖父母 ⑯孫 ⑰ペット ⑱その他 ⑲自由参加 ⑳自由参加 ㉑自由参加 ㉒自由参加 ㉓自由参加 ㉔自由参加 ㉕自由参加 ㉖自由参加 ㉗自由参加 ㉘自由参加 ㉙自由参加 ㉚自由参加 ㉛自由参加 ㉜自由参加 ㉝自由参加 ㉞自由参加 ㉟自由参加 ㊱自由参加 ㊲自由参加 ㊳自由参加 ㊴自由参加 ㊵自由参加 ㊶自由参加 ㊷自由参加 ㊸自由参加 ㊹自由参加 ㊺自由参加 ㊻自由参加 ㊼自由参加 ㊽自由参加 ㊾自由参加 ㊿自由参加

ま・ち・の・話・題

蕨高校生物部(部員12人)が12月24日、「第54回日本学生科学賞」で1万231点から上位24点に選出され、環境大臣賞に輝きました。受賞作「ラベンダーの戦略」を発表した2年生の峰岸修平さん(写真右)、室井優一さん(中央)、吉田敬一さん(左)、おめでとうございます。

新しい年をいい香りで過ごしてもらおうと、1月6日、南公民館で「芳香剤作り教室」が開かれました。参加した小学生11人は、洗濯のりと薬品を混ぜて作ったスライムに、赤や黄色などの色を付け、仕上げはエッセンシャルオイルで香り付け。出来栄に大満足でした。

子どもたちに正月遊びに触れてもらおうと、1月7日、福祉・児童センターで「ジャンボカルタ大会」が開かれました。参加した小学生30人は、札が読み上げられると、縦40枚、横27枚の大型かるたに向かつていちもくさん。同センター恒例の催しを大いに楽しみました。

新成人の門出を祝う「第65回成年式」が1月10日、市民会館で行われ、420人(対象724人)が出席しました。式典では、新成人が「青年の主張」や「20歳の誓い」などを発表し、大人としての自覚を深めるとともに、旧友や恩師との再会を思う存分楽しんでいました。

施設利用者の健康を願い、1月17日、総合社会福祉センターで「新年を祝う会」が開かれました。障害者や高齢者60人の皆さんが餅をつく度に「よいしょ」と掛け声が上ががり、会場は大盛況。6日12時の餅をあんこや辛み餅にして食べながらみんなで新春をお祝いしました。

蕨高が環境大臣賞受賞



びよんと伸びる芳香剤



恒例の大型かるた大会



未来を担う蕨の新成人



総合社会福祉新春餅つき



申告は正しく、期限内に



レポート そこが知りたい

〈72〉

税の申告は中旬～3月15日に

今月中旬から、税金の申告受付が始まります。申告・納付していただく税金は、皆さんがいつも健康で安全・安心に暮らせるまちづくりに欠かせない大切な財源となります。そこで今月のレポートでは、税金の申告についてご紹介します。

る人や個人事業主などです。なお、医療費控除や住宅ローン控除など、所得税の還付を受ける場合も確定申告が必要となります。会場は川口市のSKIPシティで、14日から3月15日まで開設されます(詳細は図1)。

また、公的年金受給者を対象に、2月7日、8日の午前10時から正午と午後1時から3時まで、中央公民館で確定申告説明会が開催されます。会場では申告書を作成し、その場で提出できます。

報告書が提出済みで、所得控除の追加がない人は、申告の必要はありません。また、税法上で同居の親族の扶養になつていない人は、本来申告書の提出義務はありませんが、国民健康保険税や介護保険料などの算定、各種行政サービスなどに影響する

来場前に必ず確認を税金などの申告会場

申告には、国に納める所得税の確定申告、お住まいの地域のために納めていただく市・県民税の申告などがあり、申告期間や会場が異なります。

市・県民税の申告は中央5丁目自治会館

市・県民税申告受付会場と日程

ため、申告をお願いする場合があります。

掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433・7703)へ。

情報ダイヤル



市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。
今月は3日。ただし、3月は
10日です。時間は午後1時～
5時を予定しています。
ご希望のかたは秘書広報課
(☎433・7701)へ

1月から各局で新しい
ドラマがスタートしまし
たが、織田裕二さん、柴
咲コウさん出演の「外交
官 黒田康作」(フジテレ
ビ・木曜日・午後10時)
というドラマを御覧にな
られたでしょうか。
このドラマでは、警察
署が舞台の1つになって
いますが、その警察署は、
なにを隠そう蕨市役所で
撮影したものです。ドラ
マの中では、「佃警察署」
の全景が映るシーンが何

ほっと・エッセイ 38

蕨市役所で
ドラマのロケ

市長 頼高 英雄

度か出てきますが、見慣
れた蕨市役所そのもので
すし、捜査本部の会議シ
ーンは、市役所4階の会
議室です。撮影は全て土
曜・日曜日に行われ、市
の業務に影響のない範囲
で協力をしました。ドラ
マのエンディングでは小
さく、撮影協力「蕨市役
所」の文字が出ています。
昨年8月に策定した地
域力発揮プランでは、「蕨
の魅力発信」を掲げてい
ます。その中で蕨市をド
ラマや映画のロケ地とし
て使ってもらう取り組み
も進めており、今回の撮
影協力もその一環です。
蕨の地域資源とその魅力
の再発見につながること
を期待するとともに、今後
も知恵と工夫を凝らしな
がら「蕨の魅力発信」を行
っていきたいと思います。



暮らしの変化を体験学習 子どもクラブ

西小学校

西小学校3年1組の30人は、昔
の人たちの知恵に触れながら時代
の変化について考える社会の授業
「くらしのうつりかわり」に夢中
になって取り組んでいます。1月21
日には、火鉢や七輪、洗濯板などの
道具を実際に使ってみました。事
前にみんなで考えた使い方が正し
いか、熱心に地域の皆さんのアド
バイスに耳を傾ける子どもたち。
火吹き竹を「ふー」と吹く度に声援
が上がるなか、みごとに火が付く
と、「疲れたけど、あったかい」と、
昔の生活の大変さを実感しつつも、
達成感に顔を綻ばせていました。

「ただ一人のかけがえ
のない子という思いを名
前にした唯は、食欲旺盛
で元氣いっぱいです。食
事の支度をしていると、
自分の椅子を持ち出して
は、笑顔で待っているの
で作りがいがありますね。
そんな唯は最近、私のま

唯ちゃん
(1歳1か月)

はしもと 橋本 ともひろ 朋広さん
ひろみ 弥美さんの
長女
錦町1丁目

わが家のアイドル

—467—

魚に住みよい環境とは

中央小学校の裏庭には、
広さ5坪ほどの水田と、
それを囲うように幅1m
の水路があります。「総
合的な学習の時間」で、環
境をテーマに学んでいる

優しさの「環境行動」

5年生50人は、ヘドロが
たまって汚くなった水路
を、休み時間や掃除の時
間を使って少しずつきれ
いにしました。こうして
生まれ変わった水路に1
月24日、児童がヒメダカ
やドジョウ、モエビ計2
60匹を放流。子どもた
ちは、「さつそく群れを
なして泳いでるよ」と声
をはずませていました。
自分たちの手でみごと
に再生した水路。でも学
ぶのはこれからです。観
察を通じて自然のたいせ
つさを、元気に泳ぎ回る
魚たちが教えてくれます。

分別で進むごみ減量 エコキャップで 国際貢献・緑豊かなまち

市では、発展途上国の子どもた
ちにポリオワクチンを送る国際貢
献と緑豊かなまちづくりの推進に、
昨年5月に開設のリサイクルフラ
ワーセンターで育てた花苗と、ペッ
トボトルの蓋を交換する事業を行
っています。ぜひ、ご協力ください。

親と子の ニュースの 小窓



見学者でにぎわうリサイクルフラワーセンター

着実に進むごみ減量化で税金の節約

ワラビ 喉渴いた。飲
み物ちょうだい。
お母さん 飲んだペット
ボトルは、洗って蓋とラ
ベルを取って潰してね。
ワラビ はい。でも、な
んで分ける必要あるの？
お母さん きちんと分別
すれば、資源として再利
用できるからよ。
ワラビ ごみが資源に？
お母さん そう。それに
ごみの減量化にもなるで
しょ。市では平成14年か
らごみを17品目に分けて
収集してるんだけど、み
んなの協力で、「もやすご
み」は17年度の1万323
3トから昨年度は1万2
367トに減ったそうよ。
ワラビ それだけ環境意
識が高まっているんだね。
お母さん ちなみに、ご
みを処理している蕨戸田
衛生センターの運営費は、
私たちの税金で賄われて
いるんだけど、リサイク
ルで得た収益は市の負担
金に反映されるし、「もや
すごみ」を減らすことは、
老朽化した焼却施設の延
命化にもつながるのよ。
ワラビ すごい詳しいね。
お母さん 町会で同セン
ターの見学に行ったから
ね。昨年5月に開設した
リサイクルフラワーセン
ターも見てきたわ。
ワラビ どんな施設？
お母さん 生ごみを堆肥
化して、それを肥料に花
苗を生産する施設よ。
サルビアやダリアなど60
種類以上の花苗を年間8
万鉢生産するんだって。
ワラビ へえ、すごいや。

エコキャップで花いっぱいのに

お母さん エコキャップ
運動って知ってる？
ワラビ なにそれ。
お母さん ペットボトル
の蓋を800個集めてリ
サイクルすれば、発展途
上国で不足しているポリ
オワクチン1人分の費用
になるのよ。
ワラビ それはいいね。
お母さん 各公民館に回
収箱があるんだけど、こ

エコキャップ・花苗交換事業

14日(月)	中央公民館	 時間はいずれも 午後2時半～3時半
15日(火)	東公民館	
16日(水)	西公民館	
17日(木)	南公民館	
18日(金)	北町公民館	
21日(月)	下蕨公民館	

交換は家庭で飲んだ飲み物の蓋(きれいに洗った物)のみ
1家庭につき10鉢まで(1会場のみ参加可)
問い合わせ＝安全安心推進課生活環境係 (☎443・3706)

の運動を更に進めようと、
市では年3回、蓋100
個とリサイクルフラワー
センターの花苗1鉢を交
換する事業を始めたの。
これまで6月と10月に行
って321人で16万39
00個も集まったそうよ。
ワラビ ということは1。
お母さん ワクチン20
4人分ってこと。でも、
思いのほか、皆さん協力
的で、花苗の準備が追い
つかないらしいの。
ワラビ うれしい悲鳴だ。
お母さん そうね。だか
ら今後の花苗交換は1家
庭10鉢を限度とするそう
よ。ところで、今ワラビ
が飲んでいるジュースの
蓋がちょうど100個目。
今月は左表の日程で交換
があるから行ってくるね。
ワラビ やった。僕の
家が少しずつ花いっぱい
になったらうれしいな。

ひと 輝いています

「介護おしゃべりサロン」ボランティア

こまつ ゆめか
小松 夢華 さん

暗

い顔をして訪れる相談者の顔が、帰るときにはぱつと明るくなる。毎月第4木曜日、東公民館で開いている「介護おしゃべりサロン」は在宅で介護に携わっている人たちの心のよりどころです。悩みを打ち明ける相談相手は、小松夢華さん（塚越7丁目）です。2年前、お子さんが通う保育園で知り合ったママ友達の勧めで、地域活動に興味を持った小松さんが、介護福祉士の資格がなければと、公民館で初の、気軽に参加できるサ

介護にとっぴりつからないで



ロンとして始まりました。高齢社会に生きる私たちにとって、認知症や老後のことなど、介護問題は切実です。小松さんは訪れた人たちの悩みをじっくりと聞き、介護保険の上手な使い方など、適切なアドバイスをします。「愚痴だつて嫌な顔1つしないで聞いてくれるんですよ」とは、利用者の声。「介護をしていると生活が介護中心になりがち。思い詰めちゃうんです。このサロンがストレス発散の場になればうれしい」と小松さんは話します。サロンは予約制ではないので、どんな内容で誰が来るか分かりません。「でも、どんなに悪天候でも不思議と誰も来なかった日はないんです」と小松さん。それはきつと、来てくれた人への感謝の気持ちと、社交的な小松さんのお人柄。「次はどんな人が来るかなって毎回楽しみになんです」。介護に携わっているかた、独りで悩まないでください。サロンでは小松さんの優しい笑顔が、いつも明るく照らしています。

ぷらっと・わらび・小さな旅

**中央公民館で
みんなのひろば**

市内にお住まいの外国人の皆さん、国際交流に興味のある日本人の皆さん、2月5日、中央公民館で開かれる国際交流事業「第3回みんなのひろば」に参加しませんか。当日は午後1時から、みんなで楽しいゴルフゲームや、市内の名所などを巡るまち歩きなどで参加者どう

しの触れ合いを深めた後、フリーマーケットの時間もご用意。毎年、100人以上の参加者が、国境を越えた交流の輪を広げています。会場の中央公民館へは、ぷらっとわらび西ルート29番目の停留所「蕨市役所」から東に徒歩2分です。蕨市は総人口の5.1%と、県内一外国人比率の高いまちです。皆さんで国や民族の違いを越えた交流を通して理解を深め合う



昨年の催しでは、13か国120人の皆さんが交流しました



わらびの野鳥・虫・草

ジヨウビタキの雄

1月中旬、錦町5丁目の用水路沿いで出会ったのは、雄のジヨウビタキ。全長14センチのこの鳥は、ツグミやヒタキの仲間で、雄と雌の姿が異なります。昭和61年にこのコラムでご紹介した雌は体の大部

分が茶色ですが、雄は顔と背中が黒、腹部が鮮明なオレンジ色です。また、銀色の頭が白髪をほうふつとさせることから、老人を表す「尉」の字が当てられ、ジヨウビタキと名付けられたと言われています。冬は渡り鳥の季節。皆さんも鳥たちのさえずりに耳を傾けてみませんか。

308